

## 協議案件（３）与謝野町地域公共交通計画の変更について

### １．協議案件の概要

協議内容	令和 6 年 10 月から予約型乗合交通の運行エリア拡大するにあたり、与謝野町地域公共交通計画において、当該路線を地域内フィーダー系統として位置づけ、国庫補助事業活用の必要性や目標値等を追記・変更について承認を求める。
提案理由	令和 2 年 11 月の「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」が改正されるとともに、地域公共交通計画の再生及び計画における国庫補助系統等の位置づけの補助要件化（計画と補助制度の連動化）が行われ、補助事業の活用のためには、補助系統の地域における位置づけ等を地域公共交通計画へ記載する必要があるため。
経 緯	<p>■令和 2 年 11 月 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律 改正</p> <p>■令和 6 年 3 月 与謝野町地域公共交通計画 策定</p> <p>■令和 6 年 6 月 与謝野町地域公共交通計画 一部改定 地域公共交通確保維持計画（地域内フィーダー系統）策定</p>

### ２．変更箇所該当ページ（別紙「資料 9－1」参照）

P 4 支線的な交通

P 6 地域公共交通確保維持改善事業（フィーダー補助）の必要性について

P 14 路線バス等の運行状況

P 39 地域公共交通の利用者数

P 40 公的資金が投入されている公共交通の収支率

P 41 利用者 1 人当たりの公的資金投入額

## イ 幹線的な交通

交通の種類	役割	確保・維持策
〔路線バス〕 丹海バス（伊根線、蒲入線、与謝線、峰山線）	地域の各拠点と都市拠点を結ぶ町内移動や隣接市町への移動のための公共交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 安定的な運行の確保、まちづくりと連携した利便性の向上</li> <li>● 地域公共交通確保維持事業（幹線補助）を活用した持続可能な運行</li> </ul>
〔路線バス〕 丹海バス（福知山線、峰山四辻線）		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 安定的な運行の確保、まちづくりと連携した利便性の向上</li> <li>● 地域公共交通確保維持事業（フィーダー補助）と京都府交通確保対策費補助金を活用した持続可能な運行</li> </ul>

## ウ 支線的な交通

交通の種類	役割	確保・維持策
〔路線バス〕 コミュニティバスひまわり（奥滝線、加悦奥線）	基幹的な公共交通や幹線的な公共交通を補助する公共交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 幹線から離れた地域に住む方々の買い物や通院等に利用しやすい安定的な運行の確保</li> <li>● 地域公共交通確保維持事業（フィーダー補助）と京都府交通確保対策費補助金を活用した持続可能な運行</li> </ul>
〔一般乗合旅客自動車運送※〕 よさの乗合交通（岩屋・市場エリア、山田エリア、石川エリア）		
〔交通空白地有償運送〕 よさの乗合交通（桑飼エリア）		

※本計画策定現在、道路運送法第 21 条に基づく実証運行を実施中。

## イ 幹線的な交通

交通の種類	役割	確保・維持策
〔路線バス〕 丹海バス（伊根線、蒲入線、与謝線、峰山線）	地域の各拠点と都市拠点を結ぶ町内移動や隣接市町への移動のための公共交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 安定的な運行の確保、まちづくりと連携した利便性の向上</li> <li>● 地域公共交通確保維持事業（幹線補助）を活用した持続可能な運行</li> </ul>
〔路線バス〕 丹海バス（福知山線、峰山四辻線）		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 安定的な運行の確保、まちづくりと連携した利便性の向上</li> <li>● 地域公共交通確保維持事業（フィーダー補助）と京都府交通確保対策費補助金を活用した持続可能な運行</li> </ul>

## ウ 支線的な交通

交通の種類	役割	確保・維持策
〔路線バス〕 コミュニティバスひまわり（奥滝線、加悦奥線）	基幹的な公共交通や幹線的な公共交通を補助する公共交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 幹線から離れた地域に住む方々の買い物や通院等に利用しやすい安定的な運行の確保</li> <li>● 地域公共交通確保維持事業（フィーダー補助）と京都府交通確保対策費補助金を活用した持続可能な運行</li> </ul>
〔一般乗合旅客自動車運送※〕 よさの乗合交通（岩屋・市場エリア、山田エリア、石川エリア）		
〔交通空白地有償運送〕 よさの乗合交通（ <u>与謝エリア、加悦エリア、桑飼エリア</u> ）		

※令和 5 年 10 月～令和 6 年 8 月：道路運送法第 21 条運行、令和 6 年 9 月～：道路運送法第 4 条運行

## (4) 地域公共交通確保維持改善事業（フィーダー補助）の必要性について

下表の地域内フィーダー系統は、住民の通院、通学、買い物などの移動手段として重要な役割を担っており、国の地域公共交通確保維持事業（フィーダー補助）を活用しています。引き続き、国の支援策を活用しながら、交通事業者や住民との共創によるモビリティ・マネジメントや利用促進策を講じる中で地域内フィーダー系統を維持・確保していきます。

なお、本計画には具体的な実施施策（P32）と定量的な目標（P39-41）を記載しています。

表 1-2 地域内フィーダー系統の概要

事業者名	交通の種類	系統名	運行様態	実施概要
丹後海陸交通株式会社	丹海バス	峰山四辻線	路線定期運行	与謝野町と京丹後市峰山町間における一般乗合旅客自動車運送
丹後海陸交通株式会社	コミュニティバス ひまわり	奥滝線 加悦奥線	路線定期運行	算所・加悦奥・加悦・与謝・滝・金屋・温江地区における一般乗合旅客自動車運送
日本交通株式会社※	よさの 乗合交通	岩屋・市場エリア 山田エリア 石川エリア	区域運行	三河内・岩屋・幾地・四辻・上山田・下山田、石川地区における一般乗合旅客自動車運送※
桑飼地区 支え合い交通 運営協議会	よさの 乗合交通	桑飼エリア	区域運行	桑飼地区における交通空白地有償運送

※本計画策定現在、道路運送法第 21 条に基づく実証運行を実施中。

## (4) 地域公共交通確保維持改善事業（フィーダー補助）の必要性について

下表の地域内フィーダー系統は、住民の通院、通学、買い物などの移動手段として重要な役割を担っており、国の地域公共交通確保維持事業（フィーダー補助）を活用しています。引き続き、国の支援策を活用しながら、交通事業者や住民との共創によるモビリティ・マネジメントや利用促進策を講じる中で地域内フィーダー系統を維持・確保していきます。

なお、本計画には具体的な実施施策（P32）と定量的な目標（P39-41）を記載しています。

表 1-2 地域内フィーダー系統の概要

事業者名	交通の種類	系統名	運行様態	実施概要
丹後海陸交通株式会社	丹海バス	峰山四辻線	路線定期運行	与謝野町と京丹後市峰山町間における一般乗合旅客自動車運送
丹後海陸交通株式会社	コミュニティバス ひまわり	奥滝線 加悦奥線	路線定期運行	算所・加悦奥・加悦・与謝・滝・金屋・温江地区における一般乗合旅客自動車運送
日本交通株式会社※1	よさの 乗合交通	岩屋・市場エリア 山田エリア 石川エリア	区域運行	三河内・岩屋・幾地・四辻・上山田・下山田、石川地区における一般乗合旅客自動車運送※
桑飼地区 支え合い交通 運営協議会※2	よさの 乗合交通	桑飼エリア	区域運行	桑飼地区における交通空白地有償運送
<b>加悦地域 支え合い交通 運営協議会※3</b>	<b>よさの 乗合交通</b>	<b>与謝エリア 加悦エリア 桑飼エリア</b>	<b>区域運行</b>	<b>与謝・加悦・桑飼地区における交通空白地有償運送</b>

※1 道路運送法第 21 条運行：令和 5 年 10 月～令和 6 年 8 月、道路運送法第 4 条運行：令和 6 年 9 月～

※2 運行期間：令和 5 年 10 月～令和 6 年 9 月

※3 運行開始：令和 6 年 10 月

## (2) 路線バス等の運行状況

町内を運行する路線は8路線あり、丹後海陸交通株式会社が運行する幹線系統の丹海バスと、幹線系統バスが運行されていない地区の住民の日常生活に必要な移動手段としてコミュニティバスひまわり（町営バス）と、よさの乗合交通（予約型乗合交通）があります。

表2-2 丹海バスの運行状況

No.	系統名	路線延長	運行便数	補助事業の活用
1	伊根線	37.2km	平日 14 便、土日祝 8 便	国補助路線（幹線系統）
2	蒲入線	48.4km	平日 9 便、土日祝 9 便	
3	与謝線	22.5km	平日 15 便、土日祝 12 便	
4	峰山線	16.5km	平日 13 便、土日祝 12 便	
5	峰山四辻線	20.0km	平日 10 便、土日祝 10 便	国補助路線（フィーダー系統） 府補助路線
6	福知山線	28.6km	平日 6 便	町補助路線

表2-3 コミュニティバスひまわり（町営バス）の運行状況

No.	系統名	路線延長	運行便数	補助事業の活用
1	奥滝線	17.8km	月・水・金曜日 4 便	国補助路線（フィーダー系統）
2	加悦奥線	9.9km	月・水・金曜日 4 便	府補助路線

表2-4 よさの乗合交通（予約型乗合交通）の運行状況

No.	系統名	運行便数	補助事業の活用
1	岩屋・市場エリア	月・水・金曜日 7 便	国補助路線（フィーダー系統） 府補助路線
2	山田エリア	月・水・金曜日 7 便	
3	石川エリア	火・木・土曜日 7 便	
4	桑飼エリア	月～土曜日 7 便	

## (2) 路線バス等の運行状況

町内を運行する路線は8路線あり、丹後海陸交通株式会社が運行する幹線系統の丹海バスと、幹線系統バスが運行されていない地区の住民の日常生活に必要な移動手段としてコミュニティバスひまわり（町営バス）と、よさの乗合交通（予約型乗合交通）があります。

表2-2 丹海バスの運行状況

No.	系統名	路線延長	運行便数	補助事業の活用
1	伊根線	37.2km	平日 14 便、土日祝 8 便	国補助路線（幹線系統）
2	蒲入線	48.4km	平日 9 便、土日祝 9 便	
3	与謝線	22.5km	平日 15 便、土日祝 12 便	
4	峰山線	16.5km	平日 13 便、土日祝 12 便	
5	峰山四辻線	20.0km	平日 <del>9 便</del> 、 <del>土日祝 10 便</del>	国補助路線（フィーダー系統） 府補助路線
6	福知山線	28.6km	平日 <del>4 便</del>	町補助路線

表2-3 コミュニティバスひまわり（町営バス）の運行状況

No.	系統名	路線延長	運行便数	補助事業の活用
1	奥滝線	17.8km	月・水・金曜日 4 便	国補助路線（フィーダー系統）
2	加悦奥線	9.9km	月・水・金曜日 4 便	府補助路線

表2-4 よさの乗合交通（予約型乗合交通）の運行状況

No.	系統名	運行便数	補助事業の活用
1	岩屋・市場エリア	月・水・金曜日 7 便	国補助路線（フィーダー系統） 府補助路線
2	山田エリア	月・水・金曜日 7 便	
3	石川エリア	火・木・土曜日 7 便	
4	<u>与謝エリア</u> *	月～土曜日 7 便	
5	<u>加悦エリア</u> *		
6	桑飼エリア		

※運行開始：令和6年10月

旧

## (3) 各評価項目の現況と目標値

## ア 地域公共交通の利用者数

## (ア) 地域間幹線系統

運行主体	系統名	利用者数（人）	
		現況（R3年度）	目標（R8年度）
丹後海陸交通	伊根線	103,870	109,063
	蒲入線	31,378	32,946
	与謝線	55,272	58,035
	峰山線	51,039	53,590

## (イ) 市町間を跨ぐ路線

運行主体	系統名	利用者数（人）	
		現況（R3年度）	目標（R8年度）
丹後海陸交通	福知山線	12,775	13,413
	峰山四辻線	19,935	20,931

## (ウ) 地域内交通

運行主体	系統名	利用者数（人）	
		現況（R3年度）	目標（R8年度）
与謝野町 （町営バス）	奥滝線	－	550
	加悦奥線	－	400
日本交通 （乗合交通）	岩屋・市場エリア	－	650
	山田エリア	－	40
	石川エリア	－	630
桑飼地区 支え合い交通 運営協議会 （乗合交通）	桑飼エリア	－	630

新

## (3) 各評価項目の現況と目標値

## ア 地域公共交通の利用者数

## (ア) 地域間幹線系統

運行主体	系統名	利用者数（人）	
		現況（R3年度）	目標（R8年度）
丹後海陸交通	伊根線	103,870	109,063
	蒲入線	31,378	32,946
	与謝線	55,272	58,035
	峰山線	51,039	53,590

## (イ) 市町間を跨ぐ路線

運行主体	系統名	利用者数（人）	
		現況（R3年度）	目標（R8年度）
丹後海陸交通	福知山線	12,775	13,413
	峰山四辻線	19,935	20,931

## (ウ) 地域内交通

運行主体	系統名	利用者数（人）	
		現況（R3年度）	目標（R8年度）
与謝野町 （町営バス）	奥滝線	－	550
	加悦奥線	－	400
日本交通 （乗合交通）	岩屋・市場エリア	－	650
	山田エリア	－	40
	石川エリア	－	630
桑飼地区支え合い交通 運営協議会※1 （乗合交通）	桑飼エリア	－	630
加悦地域支え合い交通 運営協議会※2 （乗合交通）	与謝エリア	－	630
	加悦エリア	－	630
	桑飼エリア	－	630

※1 運行期間：令和5年10月～令和6年9月

※2 運行開始：令和6年10月

旧

イ 公的資金が投入されている公共交通の収支率

運行主体	系統名	現況収入額 (R3 年度) (円)	現況支出額 (R3 年度) (円)	収支率 (%)	
				現況 (R3 年度)	目標 (R8 年度)
丹後海陸交通	伊根線	8,602,705	51,477,450	16.7	17.5
	蒲入線	12,179,199	51,803,611	23.5	24.6
	与謝線	8,157,472	35,893,005	22.7	23.8
	峰山線	6,176,894	23,798,948	25.9	27.1
	福知山線	4,452,943	11,929,482	37.3	39.1
	峰山四辻線	3,464,327	14,741,284	23.5	24.6
与謝野町 (町営バス)	奥滝線	—	—	—	1.9
	加悦奥線	—	—	—	1.4
日本交通 (乗合交通)	岩屋・市場エリア	—	—	—	3.0
	山田エリア	—	—		
	石川エリア	—	—	—	4.0
桑飼地区 支え合い交通 運営協議会 (乗合交通)	桑飼エリア	—	—	—	3.2

新

イ 公的資金が投入されている公共交通の収支率

運行主体	系統名	現況収入額 (R3 年度) (円)	現況支出額 (R3 年度) (円)	収支率 (%)	
				現況 (R3 年度)	目標 (R8 年度)
丹後海陸交通	伊根線	8,602,705	51,477,450	16.7	17.5
	蒲入線	12,179,199	51,803,611	23.5	24.6
	与謝線	8,157,472	35,893,005	22.7	23.8
	峰山線	6,176,894	23,798,948	25.9	27.1
	福知山線	4,452,943	11,929,482	37.3	39.1
	峰山四辻線	3,464,327	14,741,284	23.5	24.6
与謝野町 (町営バス)	奥滝線	—	—	—	1.9
	加悦奥線	—	—	—	1.4
日本交通 (乗合交通)	岩屋・市場エリア	—	—	—	3.0
	山田エリア	—	—		
	石川エリア	—	—	—	4.0
桑飼地区 支え合い交通 運営協議会※1 (乗合交通)	桑飼エリア	—	—	—	3.2
<b>加悦地域 支え合い交通 運営協議会※2 (乗合交通)</b>	<b>与謝エリア</b>	—	—	—	<b>3.2</b>
	<b>加悦エリア</b>	—	—	—	<b>3.2</b>
	<b>桑飼エリア</b>	—	—	—	<b>3.2</b>

※1 運行期間：令和5年10月～令和6年9月

※2 運行開始：令和6年10月

旧

ウ 利用者一人当たりの公的資金投入額

運行主体	系統名	現況支援額 (R2年度) (千円)	現況利用者数 (R2年度) (人)	利用者一人あたり 公的資金投入額 (円)	
				現況 (R2年度)	目標 (R8年度)
丹後海陸交通	伊根線	26,309,000	114,615	229	218
	蒲入線	19,562,000	38,074	513	487
	与謝線	16,853,000	43,412	388	369
	峰山線	9,804,000	41,581	235	223
	福知山線	6,516,539	12,275	530	503
	峰山四辻線	4,974,957	19,935	249	237
与謝野町 (町営バス)	奥滝線	—	—	—	2,492
	加悦奥線	—	—	—	4,175
日本交通 (乗合交通)	岩屋・市場エリア	—	—	—	6,328
	山田エリア	—	—		
	石川エリア	—	—	—	7,049
桑飼地区 支え合い交通 運営協議会 (乗合交通)	桑飼エリア	—	—	—	7,751

エ お試し乗車会の実施件数・延べ参加人数

現況 (R4年度)	→	目標 (R8年度)
実施回数 年間0回 延べ参加者数 0人		実施回数 年間2件 延べ参加者数 30人

新

ウ 利用者一人当たりの公的資金投入額

運行主体	系統名	現況支援額 (R2年度) (千円)	現況利用者数 (R2年度) (人)	利用者一人あたり 公的資金投入額 (円)	
				現況 (R2年度)	目標 (R8年度)
丹後海陸交通	伊根線	26,309,000	114,615	229	218
	蒲入線	19,562,000	38,074	513	487
	与謝線	16,853,000	43,412	388	369
	峰山線	9,804,000	41,581	235	223
	福知山線	6,516,539	12,275	530	503
	峰山四辻線	4,974,957	19,935	249	237
与謝野町 (町営バス)	奥滝線	—	—	—	2,492
	加悦奥線	—	—	—	4,175
日本交通 (乗合交通)	岩屋・市場エリア	—	—	—	6,328
	山田エリア	—	—		
	石川エリア	—	—	—	7,049
桑飼地区 支え合い交通 運営協議会※1 (乗合交通)	桑飼エリア	—	—	—	7,751
<b>加悦地域 支え合い交通 運営協議会※2 (乗合交通)</b>	<b>与謝エリア</b>	—	—	—	<b>7,751</b>
	<b>加悦エリア</b>	—	—	—	<b>7,751</b>
	<b>桑飼エリア</b>	—	—	—	<b>7,751</b>

※1 運行期間：令和5年10月～令和6年9月

※2 運行開始：令和6年10月

エ お試し乗車会の実施件数・延べ参加人数

現況 (R4年度)	→	目標 (R8年度)
実施回数 年間0回 延べ参加者数 0人		実施回数 年間2件 延べ参加者数 30人